

# 12か月法定点検

## 12か月法定点検とは



安心してお車にお乗りいただくために、1年に1度、基本性能(走る・曲がる・止まる)の機能状態を徹底的にチェックする法律で定められた大切な点検です。

### ◆点検内容

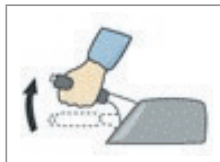
#### 室内点検

ブレーキペダルの遊びと床板のすきま



ブレーキを踏んでから、実際に効き始めるまでの踏みしるを調整します。

パーキングブレーキの効き具合・踏みしろ



パーキングブレーキの効きを点検します。

ブレーキの効き具合



ブレーキ力が基準値を満たしているか、また、4本のタイヤに均等に力が伝わるかをチェックします。

クラッチペダルの遊び、切れたときの床板とのすきま(M/T車)



クラッチペダルの効きを点検します。効きが悪いと、ギアの切替が困難になる恐れがあります。

#### 下まわり点検

ブレーキ配管・ホイールシリンダー・キャリパー



不具合が生じると、ブレーキオイルが漏れ、ブレーキの効きが悪くなる恐れがあります。

エキゾーストパイプ・マフラー・遮熱板



有害ガスを無害にし、ガス排出を抑えるための部品です。

#### エンジンルーム点検

エンジンオイルもれ



量の減少による、部品ごすれの摩擦熱でエンジンが焼き付く恐れがあります。

トランスミッション・トランスファー



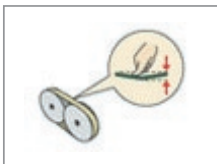
オイル量の減少により、変速ショックが大きくなる場合があります。

ファンベルト



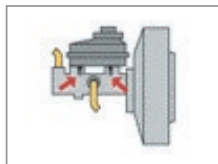
ベルトが切れると、エンジンの力を発電機等に伝える事ができなくなる恐れがあります。

パワーステアリング装置



ハンドル操作を補助する装置。不具合が発生するとハンドル操作が重たくなります。

ブレーキマスターシリンダ



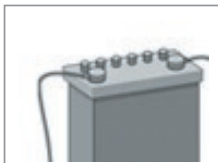
不具合が生じるとブレーキペダルからの力が伝わりにくくなり、ブレーキの効きが悪くなる恐れがあります。

点火プラグ・ディストリビュータキャップ



劣化するとエンジンのパワーが落ち、最悪エンジンがかからなくなります。

バッテリーターミナル



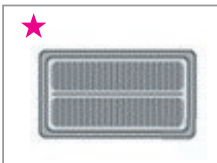
バッテリーから電気を取り出すための部品です。

排気状態



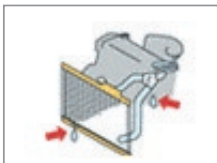
状態が悪いと、一酸化炭素や窒素化合物が発生する恐れがあります。

エアクリーナーエレメント



詰まりによりエンジン内への吸気が悪くなり、燃費低下やエンジンパワーダウンに繋がる恐れがあります。

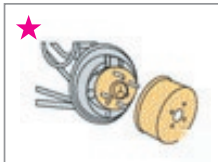
冷却装置



水漏れ等の不具合が生じるとエンジンを冷やせず、オーバーヒート発生の恐れがあります。

#### 外まわり・足まわり点検

ドラムとライニングのすきま



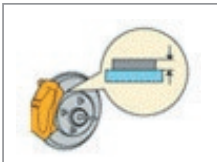
不具合が生じると、ブレーキが効き始めるのに時間がかかる恐れがあります。

シューの摺動部分とライニングの磨耗



磨耗により、ブレーキの効きが悪くなると共に異音の原因になります。

ブレーキディスクとパッドの隙間・磨耗



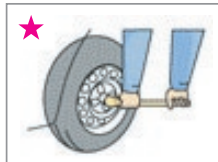
磨耗により、ブレーキの効きが悪くなる恐れがあります。

タイヤの状態/空気圧・亀裂・溝の深さ



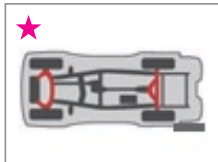
空気圧の低下や亀裂により、パンクする恐れがあります。

ホイールナット・ボルトのゆるみ



ナットに緩みが生じると、走行中タイヤが外れる恐れがあります。

プロペラシャフトドライブシャフトの連結部のゆるみ・がた



エンジン動力をタイヤに伝えるための部品です。連結部に不具合が生じると、走行不能になる恐れがあります。

★印の項目は、距離を加味した点検です。

自動車の登録日または前回の定期点検から走行距離が5,000km以下/年(10,000km以下/2年但し初回は15,000km以下/2年)の場合、1回に限り点検を省略できます。但し、続けて2回の省略はできません。